

# B(2) ③ 最適配車によるドライバーの収入向上と省人化

省人化及び人材定着に資する専属便の組み合わせ配送に向けたデータ収集技術

実現可能性  
確認段階

## 研究開発の背景

物流業界の運び手不足が認識されて久しいが、その背景には“労働に対して割に合わない”という意識があるのではないだろうか。この問題解決のために、各配送業務の正価指標を算出すると同時に、運び手が同じ拘束時間内でより収入を上げやすい仕組みを考案することが求められている。

## 研究開発の概要

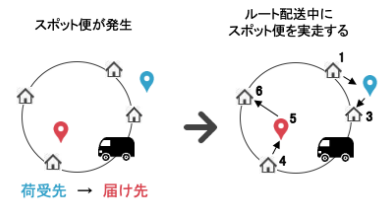
本研究では、企業専属便配送に焦点をあて、配送業務を付帯作業、配送内容、配送距離等に分解し、それぞれの作業にたいする正価を指標として算出する。また、東京23区に絞って企業専属便と緊急便の組み合わせ配送の実証実験を実施した。結果として、23区内の企業専属便ドライバーのうち、14.9%に対して緊急便の割り振りが可能であり、対象となったドライバーの時間平均単価は37%の増加が確認された。

## 既存の取組みに対する優位性

- 緊急便と企業専属便の組み合わせ配送を、業専属便の稼働時間内に行うという点における新規性。
- 全国種々様々な企業専属便の配送内容を付帯作業や配送業務内容、地域や業種といった切り口にて分解し、ドライバーの定着率を目安に正価目安を算出するという点における新規性。
- 先行する技術開発としては、車両の積載量(率)をリアルタイム把握するための特殊な装置は存在するが、同じ目的をスマートフォンアプリで実現した点。

## 株式会社ロジクエスト

定期便案件とスポット便の組み合わせ配達



ドライバーそれぞれの配送ルート上に緊急便を提案する。これにより、ドライバーは安定的な収入以外にも、緊急便による収入を得る事ができる。また、運送会社にとっても緊急便の1オーダーに対して1台をチャーターで手配する必要がなくなり、省人化につながる。

コース2：6件 専属便走行距離131.7km



住所	時刻	距離(km)	荷物量			荷重占有率
			A0封筒	A1封筒	A3封筒	
開始 千代田区霞が関	9:00	0	30	30	0	81.8%
1 横浜市都筑区	10:45	33.4	0	30	0	27.3%
2 世田谷区駒沢	11:20	16.2	0	0	0	0.0%
3 千代田区豊が関	12:30	10.8	0	70	40	69.7%
4 千代田区富士見	13:15	3.2	0	70	0	63.6%
5 千代田区一番町	13:40	1.7	0	40	0	36.4%
6 横浜市都筑区	15:50	33.8	0	0	0	0.0%
終了 千代田区霞が関	17:30	32.6	0	0	0	0.0%

【荷物サイズ】  
A0封筒：120×85×3cm  
A1封筒：85×60×3cm  
A3封筒：45×30×3cm

1時間45分緊急便対応  
西新宿 9:30  
高津区 10:15  
【売上4,341 (税込)】

